

# 金城大学短大だより

No.50

平成23年6月10日発行 金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076(276)4411  
URL:<http://www.kinjo.ac.jp/> E-mail:[tandai@kinjo.ac.jp](mailto:tandai@kinjo.ac.jp)

## 平成23年度 体 育 祭



5月13日、体育祭が行われました。早朝まで続いた雨のため、開会式はアリーナで行われましたが、屋外での種目は、晴天の下で開催することができました。本年度は学友会メンバーが少ないということもあり、各クラスの体育委員が体育祭実行委員として、プログラムの作成から、当日の運営、後片付けまで担当し、無事終了することができました。また、今年は、男子と女子の種目を分け、男子はすべての学生がフットサルとソフトボールに参加しました。リレーも男子チームが学科対抗で行うなど、大いに盛り上がりました。

総合成績は優勝幼児教育1C、2位幼児教育2A、3位幼児教育2Cでした。



## 平成23年度 入学式

平成23年度入学式が、4月2日(土)、白山市松任文化会館で来賓と保護者を迎えて挙行されました。美術学科77名、幼児教育学科159名、ビジネス実務学科115名、専攻科福祉専攻28名、留学生別科3名、美術学科研究生7名の合計389名が学生生活の期待に胸を躍らせました。

中山治男学長は、まず、3月11日に東北・関東地方の太平洋沿岸を襲った、巨大地震と津波による犠牲者の方々への哀悼の意ならびに被災者の皆様へのお見舞いのことを述べられました。続いて、新入生に「専門的な知識や技術をしっかり学び、自分にどんな適性や潜在力があるのか、自分が社会にどう繋がっていくのか考えていただきたい」と式辞を述べられました。

それに応え、新入生代表、幼児教育学科の涌村真衣さんが「大学生活で、よき友達や先生



方との新しい出会いを大切に、多くのことを学び私たちの人生にとって大きな力になるよう努力します」と力強く宣誓しました。

引き続き、新入生への歓迎、激励をこめた、金城大学短期大学の校歌が披露されました。

昼食を挟み、午後からは新入生・保護者を対象とした「新入生・保護者説明会」を実施しました。会場を保護者と新入生との二手に分け、約1時間の内容で行いました。入学式後に実施したこともあってか、大勢の保護者にご参加いただきました。

## 平成22年度 卒業式

学生生活の思い出を胸に 408名



平成22年度(第34回)卒業証書・学位記授与式が、3月16日(水)白山市松任文化会館にて挙行されました。

大勢の来賓、保護者の祝福の中、幼児教育学科146名、美術学科67名、ビジネス実務学科144名、専攻科福祉専攻36名、美術学科研究生10名、留学生別科5名、総計408名が学窓を巣立ちました。式の終わりを締めくくって、在校生代表ビジネス実務学科1Aの木村江里さんが送辞を述べると、卒業生代表者として美術学科2Bの藤本智帆さんが先生方への感謝の気持ちと大震災を受けたの方々への思いを語り、「これまで積み上げた記憶を胸に旅立とう」と新たな出発を爽やかに誓い、式典は厳かに終了しました。

式典終了後、クラス毎に控室へと場所を移し、担任が一人ひとりの名前を呼び、それぞれ言い尽くせない思いを「おめでとう」という一言に込めて、卒業証書を手渡しました。

# 新 任 教 員 紹 介



美術学科 本山 二郎

今年度より遊学館高等学校から異動となりました。私の専門は、油絵やデッサンを中心とした絵画表現の探究にあります。学生に対しては、制作活動を通してやりがいを見つけることと、社会の中で美術が果たす役割と意義を実感して美術活動に携わる喜びを見つけることをサポートしたいと考えています。

また、これまでの高校の現場での経験を生かして、高大連携を目指した提言ができないかと考えています。皆さんに教えを頂きながら自分の役割を見つけないかと思っています。宜しくお願い致します。



幼児教育学科 山田 紀子

幼稚園現場でクラス担任をしながら、副園長をしてきました。保育の現場が何よりも大好きな人間です。ご縁があつてこの4月

より、養成校である金城大学短期大学部幼児教育学科に勤務することになりました。これまでの体験を活かして学生に現場で大切なことを伝え、自分で考えて自分の力でやり遂げていく力を身につけていって欲しいと願っています。本学の卒業生として、これまでのよき伝統を大切にし、後輩の学生育成に努めていきたいと思っています。どうぞ、宜しくお願い致します。



美術学科 和田 紘樹

金沢美術工芸大学大学院を修了し、金城大学短期大学部の教員として戻ることが出来ました。修了することが出来たのも大学の先生方、特に美術学科の先生方にご協力していただいたお陰です。本当にありがとうございました。今年度は就職進学指導部の担当ということもあり、美術学科の就職率アップに努めたいと考えています!!



## 幼児教育学科 新入生合宿研修

4月5日(火)・6日(水)に合宿研修を国立能登青少年交流の家で実施し、1年生158名(全員)2年生リーダー25名が参加しました。入学当初のガイダンスを兼ねた内容で、学科の教育方針や展開、保育者としての心得、修学への姿勢等の早期理解とクラスの交流・親睦を目的に、「身体表現」「美術共同制作」「2年生との合同ミーティング」「クラスミーティング」「学習についての講義」等を行いました。2年生リーダーの献身的な協力に1年生も感激の面持ち。手作りのしおりからも思いが伝わり、実りある研修になりました。



## ビジネス実務学科 新入生合宿研修

4月17日(日)・18日(月)、今年で7回目となるビジネス実務学科「新入生合宿研修」が、国立能登青少年交流の家において行われました。今年は、新入生114名、上級生リーダー12名、教員13名が参加しました。合宿前の天気予報では、雨天の可能性もあり、2日目のウォークラリーや野外炊飯の活動に支障がでるか心配しましたが、参加者の日頃の行いがよかったのか、両日とも天候に恵まれ無事合宿研修を終えることができました。新入生参加者からは、「行く前は不安だったが、合宿を終えてみてクラスのみんなども仲良くなれてとても楽しかった」という感想が多く得られました。

## 「特化教育」活動報告及び交流研究会開催

### ～3カ年の教育GP取組の集大成として～

去る2月19日(土)、松任文化会館大ホールに、幼児教育学科1、2年生全員、県内保育関係



「子どもの見方を変えて保育を楽しく」とのタイトルで、本会の趣旨そのもの、保育の本質に深く鋭く迫るものでした。多数参加下さった白山市の保育関係者より、とりわけ大きな反響が届いております。一方、何にも増して幼教が誇りにしたいことは、ポスターセッション、シンポジウムと学生主体の報告会となり得たことです。(詳細は本年3月発刊の最終報告書掲載) これも偏に多くの方々のご支援の賜物と厚くお礼申し上げます。今後とも幼教へのお励まし、よろしくお願ひ致します。

各位、東海短大をはじめとする保育者養成校教員諸氏が一同に会し、表記研究会を開催しました。社会全体が改めて保育の質を問うべき時を迎えている今、本学ゆかりのあらゆる場のあらゆる方々との交流を縦横にしつつ、この取組を総括しました。

ピアノ演奏で開会の扉を開き、中山学長のご挨拶を皮切りに、9:00～16:00までの開催でした。福島大学大宮先生の基調講演は、



## 教育GP「特化教育」学生成果発表


### ～“学ぶ者”から“働く者”へ～

平成23年2月10日(木)、12日(土)の2日間、幼児教育学科2年生の「特化教育」(乳児保育、障害児保育、音楽、美術)の学びの成果が披露されました。保育現場からは助言者・共同研究者として多数参加頂き、また他大学からの参加もあって充実した発表会となりました。

保育実習とは異なり実践の仲間として現任保育者と交わらせて頂き、“学ぶ者”から“働く者”への滑らかな接続も果たしたと言えます。「特化教育」の今後の事業(出張講座、リ

カレント教育)にもご注目下さい。



 **ビジネス実務学科  
アメリカ研修報告**

2月18日から8日間、アメリカ研修に11名の学生が参加しました。今回の研修は世界経済の中心地ニューヨークと世界一のテーマパーク・ディズニーワールドのあるフロリダ州オーランドでおこないました。マイナス15℃の真冬のニューヨークと、30℃近い真夏の陽気のオーランドでは、温度差以上の刺激をたくさん受けてきました。

ニューヨークでは、ウォール街、ブロードウェイ、ミュージアムと休む時間がないくら

い行動し、オーランドではディズニーワールド、セントラルフロリダ大学訪問と、これまた旅の疲れも忘れ、大いにアメリカンライフを満喫してきました。




 **幼児教育学科  
海外研修旅行**

3月4日～12日の9日間、学生18名、引率2名でオーストラリア研修に行きました。

白山市の親善友好都市ペンリスでは私たちが温かく受け入れてくださり、4泊のホームステイをしながら様々な文化体験、プレスクール訪問、3グループに分かれての保育実習など充実した研修を行うことができました。市の関係者やホームステイ先の家族とは何度も交流の場が

あり、国や文化の違い、立場を超えて全員が大きな家族のように感じられ、ゆったりと美しいペンリスの光景、保育現場での学びとともに生涯の思い出・宝物になりました。



 **幼児教育学科  
国内研修旅行**

初めての試みとして、静岡、山梨への2泊3日の国内研修を企画しました。これは本学が選定された文科省「教育GP」で研究交流のある東海大学短期大学部児童教育学科(静岡市)の学生さんとの交流を目的とするもので、見事な富士山を眺めながら、静岡と東海大学山中湖セミナーハウスでの合同研修がメインのプログラムでした。両学科の学生とも、実習で学んだことやこれからの学びの課題をグループで話し合い、テーマに沿って発表し意見交換しました。学生

の携帯電話からパソコンへ接続してアンケートをまとめるeポートフォリオも活用しながら有意義な研修となりました。今後も継続して交流を深め、相互に刺激し合おうと確認して終わることができました。



## 第32回コーラス定期演奏会 Waku Waku World

恒例の定期演奏会「Waku Waku World」が1月29日(土)金沢市文化ホールにて開催されました。近年は、幼児教育学科2年生の英語によるミニミュージカル、クラスごとの音楽表現、特化音楽等のマーチング、付属西南幼稚園との合同発表、着ぐるみ表現、ダンス部のステージと定着したプログラムで構成され、今年も充実した発表が展開されました。今年は、久

しぶりに70体を超える手作りの着ぐるみがステージいっぱいになり色鮮やかで壮観でした。OGも大勢訪れ、変わらぬ金城のエネルギーに多くの賞賛の声をいただきました。



## 第10回ファッションショー

### Kinjo Art Show Case

今回で10回を数える、美術学科ファッションコースによるファッションショーが3月7日、金沢市民芸術村パフォーミングスクエアにおいて、開催されました。

ファッション専攻学生6名と染色専攻4名の計9名、約50点の作品発表を行いました。

モノトーンを基調としたクールな作品や、

金魚をテーマとして生地を自分で染めた作品、着くずした浴衣などバラエティーにとんだ作品が披露されました。

またダンス部のパフォーマンスや、学生の制作による映像が舞台を盛り上げました。



## 平成23年度 金城学園白山美術館行事日程

開館時間 12:00~16:00 (一部変則時間)

- 大絵巻物展  
5月26日(木)~6月15日(水)まで 毎火曜日休館
- 藤を描く展  
6月19日(日)~6月26日(日)まで 6月21日火曜日休館  
6月26日(日)コラボレーション「藤に舞う」  
出演: 藤間紫穂先生一門 14:00~
- 吉田ときお 色鉛筆の世界展  
6月27日(月)~7月3日(日)まで 6月28日火曜日休館
- 館長の描くカブト虫とクワガタの絵展  
7月6日(水)~7月15日(金)まで 7月12日火曜日休館
- カブト虫とクワガタの絵展  
7月16日(土)~7月31日(日)まで 毎火曜日休館
- 館長の描く白山展  
8月31日(水)~9月9日(金)まで 9月6日火曜日休館  
9月3日(土)コラボレーション「白山に舞う」  
出演: 藤間信乃輔先生 14:00~

- 白山を描こう展  
9月11日(日)~19日(月・祝) 会期中無休  
表彰式: 9月11日(日)14:00~
- 白山日創展&新院展作品展  
9月24日(土)~10月2日(日)14時終了 会期中無休
- 石田亜希子展  
10月3日(月)~10月10日(月・祝) 会期中無休
- アカデミア金城2011展+研究生展  
10月14日(金)~10月31日(月) 毎火曜日休館
- 地域美術研究成果展  
11月11日(金)~11月23日(水・祝) 毎火曜日休館

## 美術学科卒業生展覧会等の近況

- 第67回現代美術展  
洋画 次賞・金沢北ロータリークラブ賞  
「Madrigal-幻影の詩」  
益田 恭行(油画卒業生)
- 日本画 佳作賞 三宅 厚史(日本画卒業生)

## 1年生の就業力育成 “最初の一步”

ビジネス実務学科が、昨年秋、文部科学省大学生の就業力育成支援事業「就業力GP (Good Practice)」に北陸の短期大学の中で唯一採択されたことは前号でご報告しましたが、新年度に入り、1年生に対しても本格的に取組を開始しました。

新1年生「一步目」のテーマは、「対人スキル」と「人のネットワーク作り」の基本です。理論を知り、実践を積み、自己成長の度合いを確認し、また実践する。学習活動にPDCA (Plan-Do-Check-Action) サイクルを活用し、就業力を身に付けていきます。

2日間の合宿研修は、学習講座だけでなく、先輩達とのレクリエーション、ウォークラリー、

野外散策、野外炊飯など、新しいクラスメートとの協力行動を通して、仲間作りに大いに役立ち、楽しくて充実していたと、学生達から好評を得ました。

### キャンパス・マナー ☆三つの実践☆

- ①自分から先に挨拶する。
- ②授業の開始・終了時には、自ら立って挨拶をする。
- ③話し手を見る。

最初の一步の手応えを感じ、一步ずつ前進、就業力を培っていきます。



## 意外と大変な就職情報の収集

# 「KINJO就活情報」で強かに支援！

現在、一般企業への就職を希望する学生達が精力的に活動しています。一般企業の就職活動ではインターネットを活用するケースが多く、情報収集も容易にできるイメージがありますが、実際には各種就職情報サイトや企業のホームページなどに掲載されている膨大な情報から必要情報を探し出す必要があり、相当の労力を要する作業となります。

就職進学指導室では、学生の情報収集支援にも取り組み、「KINJO就活情報」を毎週発行し、その都度説明もしています。本学に届く求人票以外の求人情報や説明会情報なども調査して掲載しているの、希望求人を探すにはとても便利だと思います。学生には、必要情報を素早くキャッチし、積極的な行動へ繋がってくれることを期待しています。

## 日本ビジネス実務学会 第30回記念全国大会

# ●●● 全国学生プレゼンテーション大会入賞!! ●●●

日本ビジネス実務学会中部ブロック研究会 (H. 23年1月) における学生プレゼンテーションコンテストで、金安真奈さん(ビジネス実務学科) が、「社会人への第一歩～インターンシップを通して得たこと」と題して発表しました。その結果、中部ブロック代表に選ばれ、

6月5日、兵庫県で開催された全国大会に出場し、見事「優秀賞」に選ばれました。出場学生は、北海道から九州まで各ブロックからの代表者6名で、大学4年生が3名、短大2年生が3名でしたが、年齢差を感じさせないほどに素晴らしい発表でした。

## 第34回 金城大学短期大学部 美術学科卒業制作展受賞者



東 布優佳  
[FRRe DaYs]



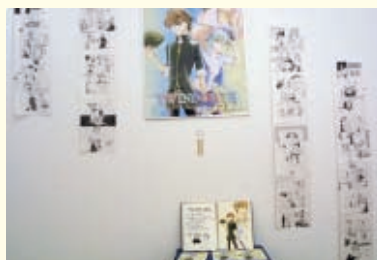
竹倉綾由香  
[もみじのきせつ]



林 真美  
[KUTANI COLLECTION]



杉森 彩菜  
[MONOCHROMATIC EXTERMINATION]



新保 朗代  
[TWINS・DATA]

**美術学科卒業制作展** 平成22年度第34回卒業制作展は平成23年2月9日(水)～13日(日)まで金沢21世紀美術館にて開催されました。平成23年度第35回卒業制作展も同美術館にて開催される予定です。

### 第34回卒業制作展受賞者

<b>学 長 賞</b> ファッション・工芸	[FRRe DaYs]	東 布優佳
<b>優 秀 賞</b> マンガ・キャラクター デザイン・映像 デザイン・映像	[もみじのきせつ] [MONOCHROMATIC EXTERMINATION] [KUTANI COLLECTION]	竹倉綾由香 杉森 彩菜 林 真美
<b>努 力 賞</b> デザイン・映像 デザイン・映像 ファッション・工芸 ファッション・工芸 マンガ・キャラクター マンガ・キャラクター 油画・日本画	[SWEETS SHOP RUU RUU] [食品少女] [切斷] [金魚] [対岸から手をふりながら] [no dreamer the Dutch act] [IMAGE or REAL]	國枝 瑠理 上乘まりな 久保 佑佳 正保 良恵 栗原 沙綾 中 香澄 小川 美佳
<b>研究生特別賞</b> マンガ・キャラクター	[TWINS・DATA]	新保 朗代

### 大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付(24時間)

●音声ガイダンスに従って資料番号を入力して下さい。

IP電話 050-8601-0101

●資料請求番号 160793 2～3日程で資料が届きます。

※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。

金城大学短期大学部同窓会

<http://www.kinjo-dosokai.jp/>



KINJO

**編集後記** 第1号(1986.10)から25年。1号の編集後記に、「学内の動的なものをとらえ、特に焦点を学生との係わりにおいた、“学園だより”にしようとの企画で創刊した。」と記されていました。創刊の意図を心して、3.11を忘れず、明るい未来を信じて50号をお届けいたします。  
(編集委員)